

～あなたの理解とやさしさが地域の福祉を支えます～



社会福祉法人浦添市社会福祉協議会

令和6年度 会員募集

社協会員とは……

福祉活動の趣旨に賛同していただける住民や法人（企業）・団体等の皆様が会員（構成員）となり、その会費は社協の自主財源として活用され、主に地域福祉活動や社協だより等の広報活動に使われています。

社協会費の使いみち……

○地域での支え合い構築、地域の方の活動の場づくり

地域の方々と協働して、世代や障がいの有無等を問わず地域住民が活躍できるプラットフォームづくり（野菜づくりや養蜂など）を行っています。
また、地域で気にかけている高齢者や障がいを持つ方等、日ごろの見守りを必要とする人（世帯）を支援していくためのネットワークづくりを推進しています。

○学校等における福祉教育・福祉学習活動のために

地域や学校等において、福祉体験や福祉講話など学習会を開催しています。

○会費の種類と金額

戸別会員	浦添市の住民（世帯）	1口	500円
賛助会員	社協活動に賛同する個人	1口	1,000円
団体会員	福祉関係団体・ボランティア団体	1口	5,000円
特別会員 （各種特典あり）	企業・団体・個人	1口	10,000円

○特別会員の特典

- ①社会福祉センター貸会議室の基本料金が10%減額
※上記特典は、令和7年3月末日をもって終了となります。
 - ②HPにて企業・団体名バナーを掲載
- *上記の特典につきましては条件等がありますので詳しくは窓口でお聞きください。

○社会福祉協議会の主な活動紹介




【BEE FREE LABO】

ひきこもり等、若者の社会参加を目的として養蜂活動を行っています。
収穫した蜂蜜をブランド化することで地域活性化を図る、蜂蜜ができる過程を福祉教育として学校やイベントなどで展開をしています。

【学校での福祉教育】

車いす体験や障がいの当事者の話を通して、子ども達への福祉教育を行っています。
「ふだんのくらしのしあわせ」をテーマに、ただ体験するのではなく、当事者の気持ちに寄り添って考えることを大事にしています。



【地域の中でのボランティア講座】

地域で普段から活動している方々を講師に迎え、学生を中心に次世代のボランティア・地域活動のきっかけづくりに繋がっています。
また、地域のニーズを共有することでこれまでになかった地域づくりがうまれてきています。

浦添市社会福祉協議会の活動にご賛同いただき、さらなる福祉のまちづくりのために、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。